

コンセプト 魅力と活力あるこれからの高校づくり

<p>1 学校再編</p>	<p>2 教育内容の再編成</p>
<p>(1) 西の京、平城、登美ヶ丘 ⇒ (仮称)県立国際高等学校 (仮称)奈良県立大学附属高等学校</p>	<p>(1) 奈良朱雀 ⇒ (仮称)県立奈良商工高等学校 ・(2021年～)工業科と商業科が協働した課題研究</p>
<p>【(仮称)県立国際(2020年開校) 現登美ヶ丘校地 ・国際バカロレア認定を目指す ・県立中学校併設予定(2023年) 【(仮称)奈良県立大学附属】(2021年開校予定) 現西の京校地 ・地域づくりに関する学科の設置 ・奈良県立大学との高度な高大連携</p>	<p>(2) 高円 ⇒ (仮称)県立芸術高等学校 ・(2021年～)普通科における複数の芸術科目必修化やWebデザインなど情報デザインに関する学習を充実</p>
<p>(2) 大淀、吉野 ⇒ (仮称)県立奈良南高等学校</p>	<p>(3) 奈良情報商業 ⇒ (仮称)県立商業高等学校 ・(2021年～)情報科を廃止、ネット・アンテナショップの出店などアントレプレナーシップ教育を推進</p>
<p>【(仮称)奈良南】(2021年開校)現大淀、吉野校地 ・普通科(看護・医療コース) ・総合学科(建築・森林管理等) ・(仮称)奈良県フォレストアカデミーとの連携・接続 ・伝統建築専攻科(二級建築士) ・情報科(小・中・高を通じた情報教育)</p>	<p>(4) 奈良北に情報に関する学科またはコース設置 ・(2020年～)大学等と連携した教育課程を編成</p>
<p>(3) 大宇陀、榛生昇陽 ⇒ (仮称)県立宇陀高等学校 【(仮称)宇陀】(2022年開校)現大宇陀、榛生昇陽校地 ・総合学科(保育・福祉等)、介護福祉士の受験資格 ・情報科(小・中・高を通じた情報教育)</p>	<p>(5) 定時制・通信制課程の再編成 ・通級指導の研究を実施 ・(2020年～)五條高校定時制課程廃止</p>
<p>3 教育環境の整備</p>	
<p>(1) 学校施設設備の整備 (2) 耐震整備を2022年度までに完了 奈良高校を平城高校跡地に移転 (3) 地域と共にある学校づくり</p>	